



広報

ものづくり

現場力が身に付く

リーダー研修スタート

5月17日(土)9:00, 市内の中小製造業の中堅リーダーを対象に, 職場内に隠れた問題を見つけ具体的な対策が実行できる優秀なリーダーを育成することを目的とした春の研修を開始しました。午前中は, 経営者の方々も参加し『**経営者**』『**工場運営**』についての講義があり, リーダーに求められる資質等について, 体験をもとに話がすすめられました。午後は, 受講者が4グループに分れ『**ものづくり実技**』が行われ, それぞれのチーム内で目標や役割分担を決め, 目標達成に力をあわせました。

この研修は, 今後7月5日まで, 計7回に渡って開催されます。なお, 秋にもリーダー研修を開催しますのでご期待下さい。



◇ 省エネのツボ

儲かるCO₂ダイエット!!

基礎編 (投資0円で省エネ!!)

- | | | |
|--------------|---------------------------|------------------|
| 1) エアコンプレッサ- | 1 エア-漏れ点検 | 2 圧力設定 (-0.1Mpa) |
| | 3 配管径を太くする | 4 配管経路の見直し |
| 2) 照 明 | 1 蛍光灯を低い位置に設置 (高さ2.6m 程度) | |
| | 2 スイッチを個別に付ける | |
| | 3 反射板で明るさ増大 | |

◇ 活動事例紹介

テーマ：あんたが主役！皆が主役で『安全安心職場づくり』実現
目的：『安全なくして企業なし』の理念で、職場安全意識を向上させ職場にマッチした手法を用い、総知総力で実現する。

目標： **災害発生『安全0』の実現** → **継続できるシステム**

活動内容：①簡潔な問題解析手法（FMEA）をマスターし、活用して
②危険ヶ所を洗い出し ③現場にマッチした改善策を実施して
④安全で安心な職場環境を実現しました。

成果：①災害による企業損失激減
②更なる企業体質強化展開に結びついた。



平成20年度にこの簡潔な問題解析手法（林建材式FMEA）を、企業体質強化のためQ・D（品質管理・納期管理）領域に拡大活用。

③問題を解析解決する手法を皆が身につけ職場の活力が湧いてきた。
人材育成に大きな成果があった。



支援活動

活動年度 H19
" 企業 林建材(株)
" 支援 野呂SA

◇ 用語解説

FMEA手法とは

フェイル モード アンド エフェクト アナリシ

〈名称〉 Failure Mode and Effect Analysis = 故障モードとその影響の解析

〈目的〉現場現物を把握し不具合発生予測評価し現場にマッチした対策を実施しトラブルを未然防止する。

（2つの帳票，1つの評価表を活用し7つのステップで遂行）

〈手法〉・予測されるトラブルを最適最短で未然防止する手法

・論理的できわめて信頼性の高い手法

◇ おしらせ

鈴鹿市ものづくり研究開発事業補助金のご利用を

産学官の連携による研究開発を強化し、製造業の活性化を図るために、市内の中小製造業者等が大学及び高専と共同またはその指導により行う新商品・新技術の研究開発に要する経費の一部を補助します。

補助額 補助対象経費の2分の1以内
(50万円以上250万円以内)

申込期間 平成20年5月7日～平成20年6月27日(必着)

問合せ先 鈴鹿市ものづくり動く支援室

【発行】

鈴鹿市産業振興部 産業政策課

鈴鹿市ものづくり動く支援室

〒513-8701

鈴鹿市神戸一丁目18番18号(別館第三)

TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868

E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp